

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	初発急性骨髄性白血病の予後予測としての CFA 比 CRP × fibrinogen/albumin)の有用性と Body Mass Index (BMI) との関連
	研究目的	標準化学療法を受けた急性骨髄性白血病の患者さんにおいて、CFA ratio(CRP×fibrinogen/albumin)の予後予測の有用性と BMI (body mass index)との関連について後方視的に検討します。
	研究対象者	2001年1月1日から2018年12月31日までに急性前骨髄球性白血病を除く標準化学療法を受けた急性骨髄性白血病の患者さん
	研究期間	西暦 2021年6月28日～西暦 2025年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理についての責任者	当センター	血液内科 田中正嗣
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	血液内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科 部長 藤澤信 横浜市立大学附属病院 血液・免疫・感染症内科 講師 萩原真紀 済生会横浜市南部病院 血液内科 部長 藤田浩之 藤沢市民病院 血液内科 部長 藤巻克通 静岡赤十字病院 血液内科 部長 田口淳 大和市立病院 血液・腫瘍内科 上級医長 橋本千寿子 横浜掖済会病院 副院長 竹村佐千哉